

宮古諸島水納島のトンボ

小浜継雄・砂川博秋

はじめに

水納島（沖縄県多良間村）は、宮古諸島に属する平坦な小島（面積2.15km²、最高標高13.2m）で、多良間島の北8kmに位置する。水納島のトンボ類については小浜（1976）の報告があり、ウスバキトンボ1種のみが記録されている（焼田・小浜、2006）。筆者らは、水納島へ渡る機会を得て、2013年6月9日にトンボ類の調査を行った。その結果、同島未記録の3種を含むトンボ科の4種を採集したので報告する。

本調査は、宮古島市史自然編作成の一環として実施したもので、現地調査の便宜をはかっていただいた市史編さん室の方々に感謝申し上げます。

採集標本データ

採集個体数、採集日、採集者（姓のみ）の順で示し、同島新記録種は和名に*を付した。

1. ハラボソトンボ* *Orhtetrum sabina sabina* (Drury)
1♂, 9. VI. 2013 (砂川)
2. ヒメハネビロトンボ* *Tramea transmarina yayeyamana* Asahina (図1)
1♂, 9. VI. 2013 (小浜)
3. ウスバキトンボ *Pantala flavescens* (Fabricius)
1♂, 9. VI. 2013 (小浜)
4. ウミアカトンボ* *Macrodiplax cora* (Brauer) (図2)
1♂, 9. VI. 2013 (小浜)

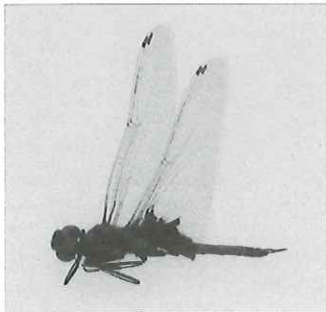


図1 ヒメハネビロトンボ♂

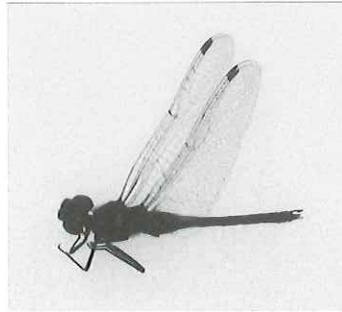


図2 ウミアカトンボ♂

今回の調査で得られたのはトンボ科に属する種のみで、いずれも洋上飛来性の強いものであった。ウスバキトンボを除く3種は水納島初記録である。水納島には人工のため池が1か所あったが、そこには水生の植物は生えていなかったため、イトトンボ類は生息していないようであった。

引用文献

小浜継雄 (1976) 宮古群島のトンボ類. *Tombo* 19: 17-20.

焼田理一郎・小浜継雄 (2006) 沖縄県産トンボ類分布資料・補遺(1). *琉球の昆虫*(30): 25-35.

小浜継雄 〒901-2216 宜野湾市佐真下28

砂川博秋 〒906-0012 宮古島市平良字西里529-1